

ヒートポンプ応用研究会 令和3年度 会員募集のご案内

1. 研究会の目的

近年、エネルギーセキュリティーおよび地球温暖化への対応において、ヒートポンプ技術への期待がますます高まっています。本研究会では、ヒートポンプ技術とその応用に関する各種情報交換と幅広い研究活動を通じて、会員相互の啓発と技術レベルの更なる向上を目指します。

2. 組織及び運営

本研究会は、当センターの賛助会員を中心として組織し（登録制）、当センターを事務局とします。また、主査1名、委員等数名をおいて自主的に企画運営を行います。

年3回程度の研究会（見学会を含む）の開催を基本とし、研究会のテーマ・内容についてはその時々話題性などを考慮して企画・立案します。

3. これまでの活動状況

本研究会は、前身の「ヒートポンプ応用ニーズ研究会」を平成15年度に改称・改組して活動しております。近年は、冷媒漏洩対策や次世代冷媒、施策や支援事業の最新動向、産業用途や農業用途、ZEB要素技術などのヒートポンプの技術動向等をテーマに、講演会や見学会を年3回程度開催しております。令和2年度は、コロナ禍のため、施設見学を実施することはできませんでしたが、学識経験者や企業有識者を講師に招き、リモートでの講演会を開催しました。

4. 令和3年度の活動

ヒートポンプの最新技術動向に関する講演会や、ヒートポンプ応用施設の見学会など年3回程度の研究会を開催する予定です。（新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、施設見学は見合わせ、講演会もリモート開催とする場合があります。）

5. 主査 稲田孝明

東京電機大学 工学部機械工学科 教授

6. 活動期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日（毎年募集）

7. 入会資格

下記のいずれかに該当する法人

①ヒートポンプ・蓄熱センター 賛助会員 ②ヒートポンプ応用研究会令和2年度会員

8. 会費

年会費は1年間の一括払いとし、参加申込書をお送りいただいた後に請求書を送付します。

ヒートポンプ・蓄熱センター賛助会員法人：33,000円/社・年（消費税10%込み）

〃 非賛助会員法人：49,500円/社・年（消費税10%込み）

9. 申し込み方法及び期限

別紙（参加申込書）にご記入の上、郵送またはE-mail、FAXにて事務局宛にご連絡下さい。

申し込みは随時受け付けておりますが、期中途中でご入会の場合も年会費は上記のとおりとなります。

10. 連絡先（事務局）

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター ヒートポンプ応用研究会事務局

藤木（TEL：03-5643-2404 FAX：03-5641-4501 E-mail：fujiki.hironari@hptcj.or.jp）

以上